

平成22年度中期業務計画(案)

電磁界情報センター

平成22年度中期業務計画の考え方(1/3)

<電磁界情報センター組織像と活動>

『一人ひとりに信頼される電磁界情報センター』

具体的には、「**高い専門性**」を保ちつつ、「**熱意と誠実さ**」を兼ね備えた組織である。

この組織像実現の第一歩として、当面(平成20～22年度の3年程度)は、「**国内外に散在する電磁界情報の蓄積と整理**」と「**親しみやすく分かりやすい対話活動**」に焦点を絞った活動を行い、基礎業務の確立を目指す。

こうした活動により、さまざまな知見・技術を蓄積した上で、次のステップとして、高い公共性・中立性に基づく「**第三者機関としての役割**」を模索していく。

平成22年度中期業務計画の考え方(2/3)

これまで計画してきた主な業務内容

1. 情報調査業務

- 日常的な1次情報入手ルートの確立・拡大
- 直営および委託による1次情報の詳細調査
- 電磁界データベースの整備
- 研究論文評価活動、報道内容精査活動
- 磁界レベルに関するデータの整理

2. 情報提供業務

- ホームページの作成
- パンフレットの作成
- 問い合わせ対応
- 磁界測定依頼への対応
- セミナー・フォーラム・対話活動の実践
- リスク・コミュニケーション事例調査
- ニュースレター、メールマガジンの発行

＜平成22年度中期業務計画を策定する上での基本的考え方＞

これまで計画してきた業務内容について、「**基礎業務の確立**」の視点から平成22年度完結を目指すもの、将来課題として先送りするものに再整理する。また、現状センターが有する知見や人的資源を鑑み、必要性和緊急性の高い業務を優先する。

中期業務計画(情報調査業務)

	平成20年度 (2008年度)	平成21年度 (2009年度)	平成22年度 (2010年度)	平成23年度 (2011年度)	平成24年度 (2012年度)
情報収集・調査		情報入手ルート確立	情報入手ルートの随時拡大		
		委託を主とした1次情報の詳細調査	直営・委託による詳細調査		
情報整理・評価		過去情報のデータベース整備	新規情報のデータ追加		
		新聞報道内容の精査	書籍等の内容を追加		
		論文評価体制の確立	研究論文の個別評価		
研究		事前準備		磁界レベルに関する整理	

は「基礎業務」に位置付け**重点的**に取り組む業務

は「次期計画業務」に位置付け**先送り**する業務

中期業務計画(情報提供業務1/2)

	平成20年度 (2008年度)	平成21年度 (2009年度)	平成22年度 (2010年度)	平成23年度 (2011年度)	平成24年度 (2012年度)
情報提供ツールの 整備		ホームページの作成	ホームページ内容の充実・リニューアル		
		基本パンフレット作成	解説版作成	読本・対象別パンフレット作成	
		ニュースレター・メールマガジン	内容の充実・刷新		
		(新規)	わかりやすい情報加工方法・ツールの検討開発		
双方向コミュニケー ションの実践		基本的問合せ内容への対応体制確立	各種問合せへの対応体制整備		
		(新規)	「電磁過敏症」への対処方法の検討		
		初級者向け電磁波セミナーの定着	セミナー内容の改良・刷新		
		中級者向け電磁界フォーラムの開催			
			対象層を特化した電磁界啓発活動		
			事前準備	磁界測定依頼への対応検討 (貸し出し検討含む)	

4

電磁界情報センター



中期業務計画(情報提供業務2/2)

	平成20年度 (2008年度)	平成21年度 (2009年度)	平成22年度 (2010年度)	平成23年度 (2011年度)	平成24年度 (2012年度)
リスク・コミュニケーション促進活動		情報の送り手(専門家)を対象としたリスク・コミュニケーション研修			
		事前準備	リスク・コミュニケーション事例調査・手法検討		
		(新規)	電磁界に関する市民の意識調査		

は「基礎業務」に位置付け**重点的**に取り組む業務

は「発展業務」ではあるが先取りして**積極的**に取り組む業務

は「次期計画業務」に位置付け**先送り**する業務

5

電磁界情報センター



3

中期業務計画(管理業務)

	平成20年度 (2008年度)	平成21年度 (2009年度)	平成22年度 (2010年度)	平成23年度 (2011年度)	平成24年度 (2012年度)
賛助会員の獲得		新規賛助会員募集、賛助会員数の維持・拡大			
各種委員会の 立ち上げ・開催		運営委員会事務			
		専門家ネットワーク事務			
センターの環境 整備		規程類の検討・整備			
		執務環境等の整備			
		所内教育企画実施			

は「基礎業務」に位置付け重点的に取り組む業務

年度業務計画【情報調査G】(1/2)

1. 情報収集・調査

1-1. 電磁界関連情報(1次情報)の収集

- ・ 【報道内容】新聞記事検索会社、コンサルタント会社等への委託契約による情報収集
- ・ 【研究動向】同行各種学会参加やELF Gateway・IEEEの活用、コンサルタント会社委託契約による情報収集
- ・ 【社会動向】市民団体機関誌購読、イベント参加やコンサルタント会社委託契約による情報収集

1-2. 入手した1次情報の詳細調査(重点取り組み業務)

- ・ 職員による文献調査、関係者インタビュー、現地調査などによる情報検証
- ・ コンサルタント会社、海外駐在邦人や現地コンサルタント等を活用した情報検証

年度業務計画【情報調査G】(2/2)

2.情報整理・評価

2-1.電磁界データベースの整備(重点取り組み業務)

- ・ 譲渡を受けた過去論文や社会動向情報の登録
- ・ データベース検索画面の改良

2-2.報道等の内容精査

- ・ 詳細調査すべき記事・書籍の選定、文献調査、関係者インタビュー、結果の公表、報道機関への連絡

2-3. 研究論文の個別評価

- ・ 専門家ネットワーク、Rapid Response Groupを活用した迅速な論文評価と速報の公表

3.研究

- ・ 磁界レベルに関する準備業務(関係文献の調査)

年度業務計画【情報提供G】(1/3)

1.情報提供ツールの整備

1-1.ホームページ

- ・ ホームページの更新および見直し検討

1-2.パンフレット(重点取り組み業務)

- ・ 解説版パンフレットの完成。読本の発行検討

1-3.ニュースレター・メールマガジンの発行

- ・ ニュースレター内容に関するアンケート、内容見直し検討

1-4.わかりやすい情報加工方法の検討

- ・ 専門家ネットワークを活用した「わかりやすい」情報提供ツールの検討・作成(例:簡易実験による「磁界」「電界」の見える化、「疫学」概念の理解支援ツール、身の周りのリスクと電磁界リスク)

2.双方向コミュニケーションの実践

2-1.問い合わせ対応(重点取り組み業務)

- ・ 問い合わせ対応支援システムの構築による対応体制確立

2-2.「電磁過敏症」への対応方法の検討

- ・ 「電磁過敏症」患者とのコミュニケーション方法の検討

年度業務計画【情報提供G】(2/3)

2-3. 電磁波セミナー(初級向け)の開催(重点取り組み業務)

- ・ 家電製品など身近にある電磁界とその健康影響について理解促進を図る親しみやすく分かりやすいセミナーを企画・実施する。
- ・ イベントの運営力(ホスピタリティーやスタッフ態度)向上や講演内容の正確性確認を目的に第三者から評価を受ける。

2-4. 電磁界フォーラム(中級向け)の開催(積極取り組み業務)

- ・ 電磁界の工学から医学、生物学、国際動向やリスクコミュニケーションまで体系的な理解を促進するためのフォーラムを企画・実施する。
- ・ イベントの運営力(ホスピタリティーやスタッフ能力)向上やリスクコミュニケーション達成度について第三者から評価を受ける。

2-5. 対象層に特化した啓発活動の実施(積極取り組み業務)

- ・ 教育関係者・行政関係者・医療関係者・報道関係者とのルート開拓・拡大
- ・ 対象層の関心にあわせたセミナーの企画・実施
- ・ 関係専門家を招聘した「教育現場における電磁界の知識啓発検討会(仮称)」設置による効果的な啓発方法と活動の検討

年度業務計画【情報提供G】(3/3)

2-6. 磁界測定依頼に対する対応検討

- ・ 当該業務実施に際しての準備業務(周辺情報の収集、測定器貸し出しの可能性検討)

3. リスク・コミュニケーション促進活動

3-1. 情報の送り手を対象としたリスク・コミュニケーション研修の実施(積極取り組み業務)

- ・ 電気事業者等を対象としたリスクコミュニケーション研修の企画・運営

3-2. リスク・コミュニケーション事例調査・手法検討

- ・ 嫌悪施設立地に伴うコミュニケーション事例の文献調査・現地調査

3-3. 電磁界に関する市民の意識調査

- ・ 電磁界に関する市民の意識に関する社会調査可能性の基本検討

年度業務計画【管理G】

1. 賛助会員の獲得

1-1. 新規賛助会員募集、賛助会員数の維持・拡大（重点取り組み業務）

- ・ 第2号会員・第3号新規会員および継続に向けた積極的な広報活動
- ・ 第1号会員の獲得努力

2. 各種委員会の立ち上げ・開催

2-1. 運営委員会

- ・ 年2回程度の開催の事務的支援

2-2. 専門家ネットワーク

- ・ 新規該当者への委嘱業務等の取り扱い

年度業務計画【管理G】

3. センターの環境整備

3-1. 規程類の検討・整備（重点取り組み業務）

- ・ 業務の円滑化および業務品質統一化を目的とした規程体系の整備

3-2. 執務環境等の整備（重点取り組み業務）

- ・ 各種資料保管スペースや会議スペース等の確保と管理

3-3. センター内教育の企画・管理

- ・ 職員の知見向上に資するセンター内教育の企画と管理